

理 由 書 (案)

○東部処理場第 2 施設から東部雨水ポンプ場へ

当該処理場は当初、昭和 37 年から供用開始され、東部処理場第 1 施設が昭和 57 年に供用開始されたのち、平成 13 年には東部処理場第 1 施設の 2 系処理施設完成に伴い、東部処理場第 2 施設の水処理を休止し、現在までは雨水ポンプ施設として市内の浸水対策に機能している。

施設の老朽化及び耐震化対策として施設再構築を実施するにあたり、処理施設としての機能は不要であることから、東部処理場第 2 施設を廃止し、東部雨水ポンプ場として再構築する。

再構築するにあたり、不要となる面積を縮小する。